

## 71 獅子舞 岩戸

活動



受賞者：岩戸はやし保存会  
 推薦者：石川 英夫 さん

【推薦コメント】  
 コメントなし

### 【講評】

豊穡の秋。豊かな実りに感謝して、狛江市内でも祭りのお囃子が、あちこちで聞かれるようになりました。岩戸のお囃子は岩戸八幡神社に伝わるもので、江戸時代末期から明治時代初めに世田谷の船橋から伝承されたそうで、獅子舞については昭和初期から行われていたと云われていますが、詳しい記録は残っていません。

戦中、戦後一時期は途絶えていましたが、昭和22年にお囃子が復活して、昭和51年に岩戸親睦会が発足された際にこの祭囃子を伝承し、獅子舞やひょっとこ舞を復活することが出来たそうです。

現在は同会を母体とし、園児から80歳代まで様々な年代の交流の場となり、また縁の下の力もちとして、地域への温かな配慮を忘れずに獅子を舞う様子は、地域のコミュニティの更なる醸成に貢献しており、このことは、市技芸に岩戸ばやしが指定されていることから明らかでないかと感じます。

ぜひとも、狛江の伝統、日本の伝統として今後も次世代に継承されていくことを願っています。